

## 総合的な学習の時間 単元プラン例 第6学年 【探究課題】地域の活性化に携わる組織や人々とその思いや願い

【単元名】 自分たちの地域を元気にしようプロジェクト (全70時間)

【単元の目標】 自分たちの住む地域のよさを伝える活動を考えることを通して、地域のよさや活性化に関わる人々の思いや願いに気付くとともに、地域のために自分たちにできることを考え、地域での活動に進んで参加するようにする。

【単元の展開例】

小単元1 (10時間)	小単元2 (22時間)	小単元3 (25時間)	小単元4 (13時間)
地域の現状を知り、自分たちの課題をつかむ	商店街等が人で賑わう場所にするために、自分たちができるところに取り組む	地域をもっと元気にするために、地域のよさが伝わる「まちゼミ」の講座を考える①	地域をもっと元気にするために、地域のよさが伝わる「まちゼミ」の講座を考える②
<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで取り組んできた中で見出した地域の魅力を振り返り、地域の現状を知りたいという思いをもつ。</li> <li>地域の商店街や駅はどんな様子か</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街、駅の調査やまちづくり団体のAさんの話を聞き、地域の現状についての情報を集める。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地調査で得た情報や、まちづくりに従事している方からの情報を整理し、地域の現状を捉える。</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街や駅の様子(利用する人が少ない)や地域が抱える人口減少という課題から、地域のために自分たちができるところに取り組みたいという思いをもつ。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の現状は、元気や活気がない。自分たちのふるさとのために何かできることをしたい。どんなことができるだろうか。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街または駅を人が賑わう場所にするために、できることを考える。(アイデアを拡散的に出す)→地域の特産品を使う</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特産品を使ったメニューを考えたり、必要な情報を収集したりする。</li> <li>試作したり、試食してもらったりして、意見を集める。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>試作や試食の意見を整理する。</li> <li>メニューをよりよくするための情報を、パティシエのBさんからのアドバイスを受けながら集め、試食に生かす。</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街やまたは駅でメニュー紹介の会を開き、来てくれた人々に地域のよさや特産品等を紹介する。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちでメニュー開発することができるかどうか不安だったけど、みんなと協力したからこそやりとげることができた。これからも地域のためにできることをしていきたい。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商店街または駅での取り組みを振り返り、もっと地域のよさを伝えたいという思いをもつようにし、新たな課題を見出す。</li> <li>地域で取り組まれている「まちゼミ」と出会う。</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちゼミでどのようなことが行われているのか、調べたり体験したりする。</li> <li>自分たちの力で開設できそうな講座を考え、そのための準備を進める。</li> <li>まちゼミ講座の内容は地域のよさが実感できるものを中心に考える。</li> <li>〇5年生と保護者を対象に「プレまちゼミ」を開く。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プレまちゼミ講座のアンケートを分析し、講座の問題点や見直す点を整理し、その改善策を考える。</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちゼミの講座を通して地域のよさを伝えるためには、自分たちがもっと地域のよさを知ることが必要でことに気付き、地域のことについてさらに調べていこうとする。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>もっともっと地域のことを調べて、自信をもって紹介できるようにしたい!</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域のよさを伝えるために、もっと地域のよさを知りたいという新たな課題をもつ。</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちゼミの講師陣から、地域のよさについてのお話を聞く。</li> <li>外部講師のお話やアドバイスを受け、講座を通して伝えたい地域のよさに関する情報を集める。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集めた情報を序列化、焦点化して、講座を通して伝えたい地域のよさを整理する。</li> <li>よりよい伝え方を考える。</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2回目のまちゼミ講座を開催し、来てくれた人々に地域のよさを紹介する。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間を通して友達や多くの地域の人々となつなかり、地域のよさを調べたり発信したりして、自分と地域が繋がった気がする。今後も、地域のためにできることを考えて、どんどんチャレンジしていきたい。</li> </ul>

## 総合的な学習の時間 単元プラン例 第5学年 【探究課題】防災のための安全な町づくりとその取組

【単元名】 守ろう自分やみんなの命！防災名人になって地域に発信しよう （全70時間）

【単元の目標】 地震や津波などの災害から命を守るための安全マップを作ったり、防災について学んだりしたことを発信する活動を通して、防災の視点から地域の特徴や人々の多様な生活に気付くとともに、命を守るために自分たちにできることを考え行動できるようにする。

【単元の展開例】

小単元1（7時間）	小単元2（18時間）	小単元3（30時間）	小単元4（15時間）
地震や津波などの災害から命を守るための避難方法を考える	安全マップをつくって、全校のみんなに知らせる	地域の人々の命を守るために、自分たちが防災名人になる	防災名人として、自分たちが調べたことや考えたことを地域の人々に発信する
<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練の様子や過去の地震や津波など災害の情報等から、自分たちの命を守るための取組が必要であることに気付く。</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの生活経験を手掛かりに、地図上で避難経路を確かめる。</li> <li>ハザードマップ等で地域の現状を捉える。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図上の避難経路を出し合う中で、自分の居場所や道路の状況など、不確実な情報が多いことに気付く。</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>命を守るためには、専門家の意見などを頼りに自分の目で確かめる必要があることに気づき、次の学習の計画を立てる。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全に避難するためには、自分たちの住む地域の様子を詳しく知っておかなければならないことが分かった。</li> <li>私たちの取組を、全校のみんなの命を守ることにもつなげていきたい。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どのような安全マップを作れば、全校のみんなの役に立つのだろうか。</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専門家のアドバイスを生かして現地調査を行い、安全マップに必要な情報を得る。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地調査をして分かったことを整理する。</li> <li>低学年にも分かりやすい、どこにいても安全に避難できる、という観点から情報を精選する。（視点を決めて、多面的に検討する）</li> </ul> <p>&lt;情報収集、整理・分析を繰り返す展開&gt; &lt;実際に避難生活を送ってみる&gt;</p> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちで決めた内容を安全マップにまとめ、全校児童に提示して安全な避難方法や経路を伝える。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちが作ったマップを使ってもらい、みんなが安全に避難できるようになるとうれしい。</li> <li>家族や地域の方にも安全マップの取組を知ってもらい、使ってもらいたい。地域の方々の防災意識はどのようなものだろうか？</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族や地域住民の防災意識を調査し、自分たちがその意識を高めるきっかけになりたいという願いをもつ</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災意識に関するアンケートを実施する。</li> <li>未然の備えや避難後の生活について調べる。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災意識に関するアンケート調査の結果を整理して、地域の防災意識の傾向を捉える。</li> <li>防災意識を高めるための安全マップの活用方法や、命を守るための取組について、視点を決めて考える。（災害発生時に命を守る、避難後に命を守る など）</li> </ul> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災意識を高めるための取組について考えたことを交流しあい、自分たちの取組のよさや問題点を見出す。</li> <li>必要に応じて専門家から助言を得て、見直しと改善を繰り返すようにする。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちが調べたことや考えたことを地域の人々に伝えて、みんなの命を守ることにつなげたい。</li> </ul>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人々の命を守ったり、防災意識を高めたりするために、どのような内容をどのような方法で伝えればよいか。</li> </ul> <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発信する相手を焦点化して、その方々にあった防災意識を高めるための内容を選択する。（高齢者向け、家族向け・など）</li> <li>伝えたいことがよりよく伝わるための方法を考える。</li> </ul> <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信の在り方について、専門家から話を聞いたり、自分たちで調べたりする。</li> </ul> <p>&lt;整理・分析と情報収集を繰り返す&gt;</p> <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族や地域の方に向けて、自分たちの学習成果を発信する。</li> <li>地域の方と一緒に、避難経路を確認するなどして学習成果を表現する。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの命を守るための行動の仕方などを考えたり、地域の人たちに発信することができた。日ごろから、命を守るための行動ができるように心がけていきたい。</li> </ul>